



# オンラインワークショップ参加者のためのMiro基本ガイド

このガイドでは、オンラインワークショップに参加する前におさえておきたい、「Miro」の使い方をご説明します。

Miroは、インターネット上で共同編集のできる、オンラインホワイトボー ドと呼ばれるツールです。ZoomやGoogle meet等のウェブ会議ツールは、 相手の顔は見ながら会話をすることができます。これに加えてMiroを使う と、付箋を貼ったり、線や図形を描いたりしながら、ホワイトボードやポスター を使ったワークショップをオンライン上で行うことができます。そして一人の 参加者が行った操作を瞬時に他の参加者が見られるため、まるでその場に いるかのような共同作業が実現できるのです。

オンラインホワイトボードを効果的に使うためには、参加者全員がツール を自由に使いこなし、ワークショップ中に議論や発想に集中することが重要 となります。しかし、ウェブ会議ツールに比べると、Miroを使ったことのあ る人は限られています。また、非常に多機能なツールのため、すべての 機能を一つ一つ学んでいると時間がかかってしまうのも事実です。そこで、 ワークショップに参加する場合に必要な機能に絞り、必要最低限の使い方 を紹介するガイドを作成しました。ここでは、ブレインストーミングのような インタラクティブなワークショップを想定していますが、参加型または演習 形式の授業でも同様の機能が役に立ちます。ぜひワークショップや授業に 参加する前に一読し、使い方に慣れておくことをおすすめします。

Miroの始め方 ····································	2
●Miroの登録方法	2
●Miroワークショップボードへの参加方法	2
Miroボードの使い方	3
●テキストを入力する方法	4
●付箋を追加・変更する方法	4
●図形を追加・変更する方法	5
●線や形を手書きで追加する方法	5
●ボードに画像を追加する方法	5
●オブジェクトの順序を変える方法	6
●ボード内を移動する方法	6

# 目 次

# Miroの始め方

## Miroの登録方法

Miroのホームページ (https://www.miro.com/) にアクセスして、右上の登録ボタンからアカ ウントを登録しましょう。メールアドレスのほか、Office365・Slack・Google・Facebook・ Apple IDなどのアカウントを用いて登録することもできます。

Miroはブラウザ上で利用することもできますし、パソコンやスマートフォン・タブレット用の アプリで利用することも可能です。アプリ(無料)を使う場合は、ホームページ下部の「マルチ デバイス対応Miro」をクリックするか、アプリのページ(URL: https://miro.com/apps/)にブラ ウザから直接アクセスし、該当のアプリをダウンロードし、インストールします。Zoomと組み 合わせて使用する場合、アプリの利用をおすすめします。

# Miroワークショップボードへの参加方法

ワークショップに参加する場合は、管理者やファシリテーターから招待リンクが送られてきま す。リンクをクリックして招待を受け入れてください。

Miroのボードに入ると、ワークショップチームが左端のメニューに表示されます。 招待され たワークショップチーム名を選択すると、 [Boards in this team] と書かれている部分にワーク ショップで使うボードが表示されます。

	ワークショップのチーム名がここに表示される											
法前式 CP	Boards W miro free & Co-creation Project	Q Search boar	ds					+ Invite	members Upgrade	0 A RK		
NK MS TS	G Boards in this team   ☆ Starred   Projects + Add	+										
+	Upload from backup	New board   + Mind Map   + Ranban Framework   + Quick Retrospective   + Customer Touchpol   + Brainwriting   + Flowchart   + User Story Map Fra   Show all templates     Boards in this team   Owned by anyone   Last modified   IB								show all templates		
		W			VIEWONLY			×				
		Brainwriting	Flowchar	rt	Sitemap	Quick	Retrospective		、ワークシ 使うボー に表示さ	ョップで ドがここ れる		

Miroボードの使い方

ボードの左側に並んでいるのがメインメニューです。ここから、文字入力、付箋・図形・表 などの挿入など、さまざまな機能を使うことができます。

Miroの特徴は、ボードがとても広いスペースでできているところです。パソコンやタブレットの画面よりボードが広いことが多いので、作業中の場所に自由に移動できることが重要です。 その際、右下隅にあるナビゲーションツールを使うと、自分が今見ているスペースや、移動したいスペースの位置を把握できます。ボードは、異なる作業ごとに「フレーム」と呼ばれる個別のスペースに区切ることもでき、ワークショップでは複数のフレームを使いながら作業を進めることもあります。



メインメニューから使いたい機能のアイコンをクリックすると、サブメニューが表示されます。 そこから色や形状等を選択すると、付箋、図形などをボードに置くことができます。または、ボー ド上の任意の場所をクリックしてアイテムを挿入したり、 描画を開始したりすることもできます。 一番上の矢印のアイコンは、 ボードにあるアイテムを選択するときに使います。



## ▋ テキストを入力する方法

ワークショップで最も頻繁に使うのは、テキストの入力と付箋ツー ルです。まずはこの2つをしっかり覚えましょう。

テキストを入力する場合は、まずメインメニューの「テキスト」ア イコンを1回クリックします。次に、ボード上の任意の場所でもう 1回クリックすると、テキストを入力ができるようになります。

他の参加者からも見やすいように、フォントサイズに注意しましょ う。フォントサイズは、入力前にサブメニューから選ぶこともできま すし、入力済みのテキストを選択して変更することもできます。

#### ●付箋を追加・変更する方法

付箋を追加するには、メインメニューの付箋の形のアイコンをク リックします。するとさまざまな色の付箋が出てくるので、好きな 色をクリックして選び、最後にボードの任意の場所をクリックします。

付箋を貼った直後であれば、そのままテキストを入力することができます。 一度付箋から離 れて、 付箋の中心にカーソルがない状態であれば、 付箋をダブルクリックするとテキストが入 力できます。

付箋をクリックして選択すると、カスタマイズメニューが表示されます。そこから、付箋の色 や形、テキストのフォーマット等が変更できます。この状態で付箋の周りに表示される白い点 をドラッグすると、付箋のサイズを変更できます。または、付箋を貼る際に、ボード上で (クリッ クではなく) クリックアンドドラッグすると、任意の大きさの付箋を貼ることができます。





#### ■ 図形を追加・変更する方法

メインメニューの四角の形のアイコンをクリックすると、四角、丸、三角、星形などの図形 が追加できます。描きたい形を選んだら、ボード上でクリックアンドドラッグをすると、好みの 大きさの図形を描くことができます。図形を一度クリックしてカスタマイズメニューを表示させ ると、形・色・不透明度 (opacity)・境界線などのフォーマットを変更できます。



#### ■線や形を手書きで追加する方法

メインメニューのペンの形のアイコンをクリックし、サブメニューからもう一度ペンのアイコン をクリックします。そうすると、ボード上をクリックしたままマウスを動かして線を描くことがで きます。線を消したいときは、消しゴムのアイコンをクリックします。また、蛍光ペンと消しゴ ムのアイコンの間にある、スマート描画(Smart Drawing)のアイコンをクリックすると、手書 きの線を正確な形状と接続線に自動変換してくれます。きれいな図を描きたいときは、大変 便利です。

## ▋ 画像を追加する方法

パソコン内の画像をボードに追加するには、Upload (アップ ロード)のアイコンをクリックして、サブメニューを表示し、パソ コン型のアイコン (My device)をクリックします。そこから追加 したい画像を選んで「開く」ボタンをクリックします。



## ■ オブジェクトの順序を変える方法

ボード上に付箋や図形等の「オブジェクト」が増えてくると、上下に重ねたり、順番を変え たりする必要があるかもしれません。オブジェクトを一度クリックしてサブメニューを表示させ、 右端の「…」のマークをクリックして、カスタマイズメニューを表示させます。そこから「Bring to front (前面に移動)」または「Send to back (背面に移動)」を選ぶと、オブジェクトの順番 を変更することができます。



## ■ ボード内を移動する方法

最後に、Miroでの入力や編集を快適に行うために、ボード内を 自由自在に移動する方法を覚えておきましょう。ボード内を移動す るには、メインメニューにある矢印のアイコンをクリックして、カー ソルを手のひらのマークにします。この「手のひらツール」を使うと、 ボード内のアイテムを動かすことなく、クリックアンドドラッグでボー ド内を移動できます。

メインメニューをもう一度クリックすると、選択ツールに戻ります。 選択ツールを使いながら、キーボードのスペースバーを押すことで も、手のひらツールを使うことができます。こうすると両方のツー ルを手軽に切り替えて使うことができ、大変便利です。



このガイドでは、オンラインワークショップで役に立つMiroの基本的操作 を、最低限の機能に絞ってご紹介しました。

新しいツールに慣れるまでは使い方に戸惑うこともあるかもしれません。 しかし、ワークショップに参加するために必要な機能はそれほど多くはあり ませんし、分からないことがあれば、遠慮なくファシリテーターに助けを求 めましょう。使い慣れてくれば、Miroは、オンラインでのワークショップを 快適にしてくれる、頼もしいツールです。

このガイドの内容は、動画『オンラインワークショップにおけるMIROの使 い方』(https://cocreationproject.jp/learn/tool/onlinews/) でもご覧にな れます。ぜひガイドと一緒にお使いださい。また、Miroの他の機能も学び たい方は、Miroの公式ホームページ(https://www.miro.com/) を参照して ください。

このガイドは総合地球環境学研究所・知の共創プロジェクトが制作しました。 知の共創プロジェクトは、環境問題に対処するために、研究者と当事者が一 緒に取り組む『共創』をメインテーマとして研究活動を行っています。プロジェ クトの活動や成果については、ウェブサイト「環境トモシル」からご覧ください。



▲「環境トモシル」 へのリンク



# オンラインワークショップ参加者のためのMiro基本ガイド

2022年 8月 20日 [初版第1刷発行]

- 著 者: 大西有子、ロブ・カイパース
- 発行者: 総合地球環境学研究所 知の共創プロジェクト(14200130)
- 発行所: 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4 Tel.075-707-2100(代表) https://www.chikyu.ac.jp/

(C) (SBN978-4-910834-02-3



